

各施設の所在地電話番号

西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052-502-7530
にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052-504-6361
清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700

生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

★問合せは、生涯学習課へお願いします。

生涯学習課(南館1階)
☎052-400-2911

天文開放

とき 6月30日(金)

午後7時～8時30分
にしび創造センター
4階天体ドーム

テーマ 「月のフレーター」

講師 川村吉弘氏

※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、午後4時以降にお問合せください。

※その他詳細は、市ホームページでご確認ください。
662548459

一次募集講座

申込は、生涯学習課へお申し込みします。定員になり次第受付を終了します。

詳細は「生涯学習講座のご案内(前期)」又は市ホームページをご覧ください。

ID 322529316

●スペイン語入門

とき 7月29日(土)、8月5

日(土)、19日(土)、26日(土)、9月2日(土)の全5回
午前10時～11時30分
清洲市民センター

内容 スペイン語の基本や

スペイン旅行で役立つ表現を学ぶほか、スペインの社会や文化についてもご案内します。

講師 清須市国際交流員

エリザベス・ヘア・サストレ氏

定員 若干名

受講料 1500円

持ち物 筆記用具

●万葉集の魅力

とき 9月6日(水)、9月7日(木)、9月8日(金)の全3回

午前10時30分～正午
清洲市民センター

内容 万葉集の最も古い時代は、「初期万葉」と呼ばれています。最も魅力のある歌の時代の魅力を解説します。

講師 専修大学文学部教授

大浦誠士氏

定員 若干名

受講料 900円

持ち物 筆記用具

高齢者のための教室・講座

★60歳以上の方が対象です。申込は各センターへお願いします。

西枇杷島福祉センター
☎052-502-7530

映画を楽しもう

題名 「大河への道」

出演 中井貴一・松山ケンイチ

とき 6月20日(火)

午前9時30分～11時20分
西枇杷島福祉センター

2階集会室

定員 25名

参加費 無料

申込 6月5日(月)

午前9時から

西枇杷島生きがいセンター
(にしび創造センター2階)
☎052-504-6361

わくわく教室

「ハサミ入れ」を作ります。

とき 6月16日(金)

午前9時30分から
にしび創造センター

2階集会室

定員 20名

持ち物 針・糸はさみ

材料費 500円

申込 6月5日(月)

午前9時から

おしゃべり横丁(映画鑑賞)

題名 「東京物語」

出演 笠智衆・東山千栄子

とき 6月23日(金)

午前9時30分～11時45分
にしび創造センター

3階視聴覚室

定員 20名

参加費 無料

申込 6月5日(月)

午前9時から



盆踊り講習会

とき 6月16日(金)

午後7時から

アルコ清洲

メインホール

受講料 無料

講師 文化協会会員

申込 自由参加です。直接会場にお越しください。

主催 清須市文化協会

■問合せ 市文化協会事務局(生涯学習課(南館1階))

ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座の受講者募集

ファミリー・サポート・センターは、地域で子育てを応援する事業です。

「子どもが好き」「自分のことで子育て中のお父さん、お母さんのお手伝いをしたい」という方、提供会員として活躍しませんか。養成講座を受講した後、有償ボランティアとして、習い事・保育施設の送迎、短時間の預かりなどのお手伝いをさせていただきます。※当日託児はありません。

とき 7月7日(金) 午前9時～午後3時 ところ 市役所北館2階 第2会議室

内容 子どものコミュニケーション、事故防止や心とからだの成長についてなど

対象 市内在住、20歳以上の方であれば資格の有無や性別は問いません。 受講料 無料

■申込・問合せ 清須ファミリー・サポート・センター(子育て支援課(北館2階)内)

☎052-409-0755(直通) 受付:平日午前8時30分～午後5時



市立図書館・はるひ美術館からのお知らせ

子どもに選ぶ本の講座 3・4・5歳に出会いたい本

お話を楽しめるようになったこの時期に、ぜひ読んであげてほしい本たちをご紹介します。
主人公に感情移入する体験・科学的発見・言葉の面白さなどをたくさん経験することは、今後の読書習慣にもつながっていきます。

と き	7月8日(土) 午前10時30分～11時30分		
ところ	市立図書館 1階おはなしのへや		
定員	5組	費用	無料
対象	3・4・5歳児の保護者(子ども同伴可)、3・4・5歳に関わっている大人の方 ※子ども同伴の場合は、受付時にお子さんのお名前と年齢をお知らせください。		
持ち物	メモを取りたい方は筆記用具をご持参ください。		
申込	6月23日(金)午後1時から電話又は図書館1階カウンターへお申込ください。		
問合せ	市立図書館 ☎052-400-1044		

特別整理休館のお知らせ

蔵書点検による整理期間のため、6月14日(水)～22日(木)の間は、休館させていただきます。
ご不便をおかけしますが、ご理解のほどお願いします。

【企画展】栗木義夫 CULTIVATION－耕す彫刻

鉄や陶、絵画など、幅広い手法で自身の造形表現を問い続けてきた彫刻家・栗木義夫の展覧会。栗木本人が作品についてお話しするアーティストトークも開催します。

と き 6月25日(日)まで 観覧料 一般500円、中学生以下無料

【アーティストトーク】

と き 6月24日(土) 午後2時から(40分程度) 《Untitled》1993年 鉄、再生紙
〔That cultivate〕での展示風景／masayoshi suzuki gallery, 2016年

■問合せ はるひ美術館 ☎052-401-3881



エリの Café España ～スペインカフェ～

イスラム帝国時代のヘレスの家①
[Patio]

¡Buenas! ¿Qué tal? こんにちは！元気ですか？今回はイスラム帝国時代のヘレス市民の家について書きたいと思います。

イスラム帝国時代に、家は家族と一緒にゆっくり過ごす場所でした。特に、女性は家の中で働くことが多く、長い時間を家の中で過ごしました。家の豪華さは家族の収入によって大きく異なりましたが、建てる時に欠かせない部屋が6つありました。「Patio」(＝中庭)、「Letrina」(＝便所)、「Alacena」(＝食料貯蔵室)、「Cocina」(＝台所)、「Salón」(＝居間)と「Alcobas」(＝寝室)です。

Patioは家の中心でした。プライバシーを守るため、家は外に面している窓がなかったため、部屋の採光と換気はPatio側から行われました。Patioの中央には「Pozo」(＝井戸)があり、日常生活に必要な水をそこから汲みました。井戸に落ちないように、井戸の口の上に井筒を置きました。

お金持ちの家では、装飾された馬蹄形のアーチをくぐって、PatioからSalónに入りました。

皆さんは、信長公時代の市民の家はどのようなものだったか知っていますか。



▲井戸の井筒